

特 許 紹 介

1. 自動変速機用オイルポンプの空気抜き構造及び 空気抜き構造組み付け方法

(Fig. 1)

出願番号 : 特願2018-507116

出願日 : 2017.2.10

特許番号 : 特許第6559882号

登録日 : 2019.7.26

発明の名称 : 自動変速機用オイルポンプの空気抜き構造
及び空気抜き構造組み付け方法

発明者 : 田中 祐樹

【発明の概要】

本発明は、勾配路駐車時、路面勾配角度が大きいてもオイルポンプ内の変速機作動油の抜けを防止する自動変速機用オイルポンプの空気抜き構造の提供を目的とする。

本発明は、オイルパンに溜められた変速機作動油を、ストレーナを介して吸入ポートから吸入し、加圧した変速機作動油を吐出ポートを介してコントロールバルブユニットに供給するオイルポンプにおいて、変速機作動油に含まれる空気泡をポンプ作動中に抜く空気抜き構造として、一端がオイルポンプ吐出ポートに連通し、他端がオイルパンに向かって開口する空気抜き通路を設け、この空気抜き通路の開口端を、勾配路駐車時においても変速機作動油の油中となる位置に配置する。これにより、勾配路駐車時、路面勾配角度が大きいても、空気抜き通路の開口端が空気中に露出することが無く、オイルポンプ内の変速機作動油の抜けを防止できる。

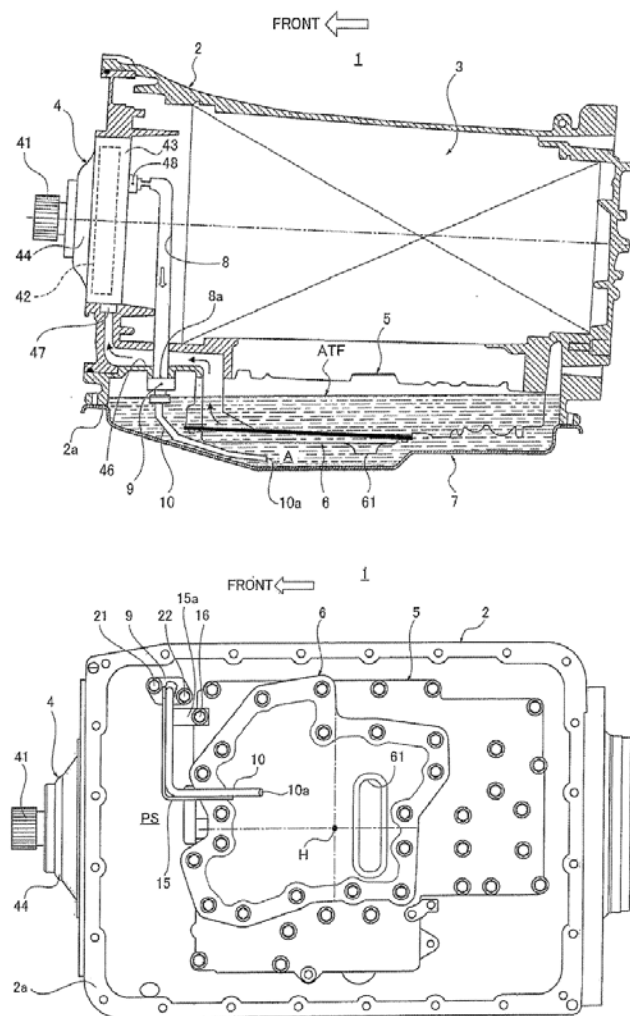


Fig. 1